

【付録】 物件情報確認レスポンス 確認結果コード一覧

確認結果コード	確認内容
000	指定した物件が存在し、物件情報に誤りがない場合（エラーのない場合）
101	指定した登記所が存在しない場合
102	地番区域情報が指定した登記所の管轄でない場合
201	指定した物件が存在しない場合（所在指定で、入力した地番区域情報が存在し地番家屋番号情報の形式が正しいが、両者の組で表される物件が存在しない場合、又は不動産番号指定で、入力した不動産番号で表される物件が存在しないか指定した登記所の管轄でない場合）
202	地番区域情報が存在しない場合
203	地番家屋番号情報の入力形式が不正の場合（数字、ハイフン、使用可能な文字以外の文字が入力されている等）
204	物件状態が誤りである場合（入力した物件状態が「既存：“1”」で、指定した物件の物件状態が「閉鎖」の場合）
205	物件種別が誤りである場合（入力した物件種別が「区分建物（専有）：“E”」で、地番区域情報及び地番家屋番号情報で指定した物件の実際の物件種別が「一般建物」の場合）
206	物件種別が誤りである場合（入力した物件種別が「一般建物：“2”」で、地番区域情報及び地番家屋番号情報で指定した物件の実際の物件種別が「区分建物（専有）」の場合）
207	指定した物件が改製不適合又は移記校合未了である場合
208	指定した物件が重複管理キーである場合
301	指定した物件の実際の物件状態が「閉鎖」で、入力した閉鎖年月日と指定した物件の実際の閉鎖年月日が異なる場合
302	指定した物件の実際の物件状態が「閉鎖」で、複数回閉鎖された（一意に特定するために閉鎖年月日の入力が必要）物件であり、入力した閉鎖年月日が和暦の形式（元号○年○月○日）に当てはまらない場合
303	指定した物件の実際の物件状態が「閉鎖」で、複数回閉鎖された（一意に特定するために閉鎖年月日の入力が必要）物件であり、入力した閉鎖年月日が空値又は null である場合
304	指定した物件の実際の物件状態が「閉鎖」で、複数回閉鎖された（一

確認結果コード	確認内容
	意に特定するために閉鎖年月日の入力が必要) 物件であり、入力した手続 ID が“HM0504000300001” (登記識別情報通知・未失効照会) の場合
305	地番区域情報に、外字画像ファイル (登記統一文字ではない、利用者が作成した外字) が挿入されたことを示す外字タグが含まれている場合 (その場合、物件情報確認が不可であるため、確認を行わず、当コードを返却する)
306	地番区域情報に、戸籍統一文字が含まれている場合 (その場合、物件情報確認が不可であるため、確認を行わず、当コードを返却する)
307	地番家屋番号情報に、外字画像ファイル (登記統一文字ではない、利用者が作成した外字) が挿入されたことを示す外字タグが含まれている場合
308	地番家屋番号情報に、戸籍統一文字が含まれている場合
309	地番家屋番号情報に、登記統一文字が挿入されたことを示す外字タグが含まれている場合
401	手続 ID が“HM0504000100001” (登記識別情報に関する証明請求書 (有効証明))、“HM0504000200001” (登記識別情報に関する証明請求書 (不通知・失効証明)) 又は“HM0504000300001” (登記識別情報通知・未失効照会) で、物件区分が空値又は null である場合
402	手続 ID が“HM0504000100001” (登記識別情報に関する証明請求書 (有効証明))、“HM0504000200001” (登記識別情報に関する証明請求書 (不通知・失効証明)) 又は“HM0504000300001” (登記識別情報通知・未失効照会) で、物件区分が規定値 (“1”: 土地、“2”: 建物) 以外の場合
403	手続 ID の上 7 桁が“HM05011” (登記申請書 (表示に関する登記))、“HM05012” (登記申請書 (権利に関する登記))、“HM05021” (登記嘱託書 (表示に関する登記))、“HM05022” (登記嘱託書 (権利に関する登記))、“HM05081” (QRコード (二次元バーコード) 付き書面申請書 (表示に関する登記))、“HM05082” (QRコード (二次元バーコード) 付き書面申請書 (権利に関する登記))、“HM05091” (QRコード (二次元バーコード) 付き書面嘱託書 (表示に関する登記)) 又は“HM05092” (QRコード (二次元バーコード) 付き書面嘱託書 (権利に関する登記)) であるか、手続 ID が“offerform” (登記識別情報提供様式) で、物件種別が空値又は null である場合
404	手続 ID の上 7 桁が“HM05011” (登記申請書 (表示に関する登記))、

確認結果コード	確認内容
	<p>“HM05012”（登記申請書（権利に関する登記））、“HM05021”（登記嘱託書（表示に関する登記））、“HM05022”（登記嘱託書（権利に関する登記））、“HM05081”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（表示に関する登記））、“HM05082”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（権利に関する登記））、“HM05091”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（表示に関する登記））又は“HM05092”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（権利に関する登記））であるか、手続IDが“offerform”（登記識別情報提供様式）で、物件種別が規定値（“1”：土地、“2”：一般建物、“E”：区分建物（専有））以外の場合</p>
405	物件状態が空値又は null である場合
406	物件状態が規定値（“1”：既存、“2”：閉鎖）以外の場合
407	地番区域情報が空値又は null である場合
408	地番区域情報の文字数が規定値（60 文字）を超過する場合
409	地番区域情報に全角以外の文字が入力されている場合
410	地番家屋番号情報が空値又は null である場合
411	地番家屋番号情報の文字数が規定値（30 文字）を超過する場合
412	地番家屋番号情報に全角以外の文字が入力されている場合
413	物件指定が不明の場合（不動産番号の入力がある場合並びに地番区域情報若しくは地番家屋番号情報のいずれか又はその両方に入力がある場合）
414	不動産番号の入力形式が不正の場合（半角数字 13 桁でない場合）
415	閉鎖年月日に全角以外の文字が入力されている場合
416	閉鎖年月日が不正な日付の場合（「平成 2 8 年 2 月 3 0 日」「平成 2 8 年 1 3 月 1 日」等）
417	登記所コードが空値又は null である場合
418	登記所コードの入力形式が不正の場合（半角数字 4 桁でない場合）
419	手続 ID が空値又は null である場合
420	手続 ID の入力形式が不正の場合（半角 15 桁でない場合 ※但し「offerform」は除く）
999	システムエラー（本システム又は登記情報システム起因のエラーが発生したため、物件情報確認処理が実施できなかった場合）

※以下の確認結果コードについては、物件指定が所在である（地番区域情報及び地番家屋番号情報の値が設定され、不動産番号の値が設定されていない）場合のみ発生し得る。

“102”、“202”、“203”、“205”、“206”、“208”、“305”~“309”、“401”
~“404”、“407”~“412”